

## 会議等議事要旨記録票

日 時	令和 5 年 6 月 8 日（木曜日）午後 6 時 30 分から午後 7 時 30 分まで		
場 所	30 S 会議室（Web 会議）		
会議等名	疫学公衆衛生チーム会議		
議 題	令和 5 年度の疫学公衆衛生チーム会議の取組について		
参 加 者	チームメンバー、福祉保健局関係部長、課長等		
配付資料	投影のみ		
主な内容	<p>疫学公衆衛生チームのこれまでの活動と、5 年度の取組について意見交換</p> <p>（これまでの疫学公衆衛生チームの活動の振り返り）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京都医学総合研究所における、「時間別主要繁華街滞留人口の推移」の分析について</li> </ul> <p>（令和 5 年度の取組について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症法上の 5 類移行後における新型コロナウイルスの感染状況のモニタリング方法について検討</li> </ul> <p>（意見交換）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナの定点把握は、流行状況やトレンドを把握することが目的。</li> <li>・ 定点把握となったことにより、従来のような感染者数の推定は難しくなった。</li> <li>・ 最も重要なのは、医療逼迫を防ぐこと。入院患者数の推移や医療提供の状況、救急搬送困難事例のモニタリングは、社会を防衛する意味で重要。</li> <li>・ 都民とのコミュニケーションツールとして、どういった目的で、どういった指標を活用するのが良いか検討したほうが良い。</li> <li>・ 定点把握等で感染状況のトレンドを見つつ、入院患者数等の複数の指標を活用し、感染状況を重層的にモニタリングしていくべき。</li> </ul>		
作 成 者	計画課 向井	確 認 者	東京感染症対策センター担当 課長 中條